

4月29日みどりの日 午前9時 “西東京いこいの森公園” 開園します



「自然・人・生き物のふれあいの場」



4月29日(祝日・みどりの日)に、西東京いこいの森公園(緑町三丁目)が開園します。この公園は、平成13年1月の西東京市誕生を記念して、東京大学原子核研究所跡地を購入して造られた、広さ約4・4haの最大規模の市立公園です。

公園づくりは、市民の皆さんと市の協働で行い、これまで「(仮称)合併記念公園」とされていた公園名も、一般公募によって「西東京いこいの森公園」と決まりました。

東京大学農学部付属農場や演習林に隣接し、武蔵野の面影を色濃く残した場所であり、公園内には4つのゾーン(雑木林ゾーン、原っぱ・パーベキューコーナー・子ども広場・自然観察池がある原っぱゾーン、パークセンターや水遊び場などがあるプレイゾーン、アプローチゾーン)が配置されています。散策や四季折々の自然観察、レクリエーションなど市民の皆さんの憩いの場としてご利用ください。公園緑地課(保谷庁舎内線2431)

市民参加で公園づくり

公園の建設は、市民の皆さんと協働による公園づくりを行ないました。公募で参加していただいた市民の皆さんと、平成13年7月26日から計27回の(仮称)合併記念公園整備懇談会を開催しました。懇談会では、基本理念の検討を行ない「自然・人・生き物のふれあいの場」に決定しました。その後、導入施設、公園の目標、基本方針等の検討を行い、この意見を取り入れながら公園建設の計画を進めてきました。これらも、みんなで育ててきた公園として、市民の皆さんと協力しながら公園を守り育てていきます。

防災公園としての機能

西東京いこいの森公園は、西東京市防災計画で広域避難場所に指定されています。公園内には、食料や生活必需品などの救援物資や資機材を備蓄する防災倉庫、災害時でも点灯するパークセンター(管理棟)、トイレの照明や井戸のポンプ運転のための自家発電気小屋などを整備しています。また、非常用水源(井戸)を確保し、さらに非常用トイレ、釜戸として利用できるベンチなども設置しています。

環境にやさしく

環境にやさしい公園として、園路灯やパークセンターの照明にはソーラー発電を利用しています。また、園内に出た落ち葉や小枝をこみとしないため、たい肥作りを行ないます。利用しない皆さんも、こみは必ず持ち帰り、分別収集にご協力ください。



原っぱゾーン

草地の原っぱには、チョウやトンボが舞いパタパタが住み、自然観察のできる池や小川にはマユやゲンゴロウなどが見られます。

パーベキューコーナー

事前の申込制によるコンロ持ち込み型の施設(10区画)です。直火は禁止で、利用許可プレートを貸し出します。利用は昼間、1区画10人くらいが楽しめるスペースです。

自然観察池・流れ

自然観察のできる水辺のビオトープとして整備しました。この地域に生息している動植物を誘導し、水源は既存の井戸を活用しています。動植物の生息環境保全のため、水遊びはできません。安全確保のため、植え込み等で池には入れないようにしています。

子ども広場

子どもたち向けの遊具(丸木やザイルを使った遊具や砂場など)があります。

「西東京いこいの森公園を育てる会」に参加してみませんか

西東京いこいの森公園を、市民の皆さんと協働して、「自然・人・生き物のふれあいの場」に育てていくためにボランティア団体「西東京いこいの森公園を育てる会」が発足しました。この会の具体的な活動は、各種イベントの開催、公園の維持管理への協力、公園ニュースの発行などです。会に参加していただける方は、保谷庁舎3階公園緑地課公園計画係へお問い合わせください。



みんなおいでよ 西東京いこいの森公園



アプローチゾーン

公園の正面玄関に向かうアプローチは、安心して歩ける歩行者専用の園路です。春にはサクラや市の花であるハナミズキの花が見られます。



駐車場・トイレ・パークセンター・ボール広場・スケート広場は、夜間は閉鎖します。

(西東京いこいの森公園基本理念)

プレイゾーン

パークセンター、ボール広場やスケート広場があり、仲間同士の活動、ふれあいの場所になります。

パークセンター

展示等にも使える多目的空間と公園管理室があります。中には公園が見渡せる開放的な建物です。休憩所として利用できるロビーがあり、セミナールームは、自然環境学習やみどりに関するボランティアの活動に利用できます。

スケート広場

スケート用の特種舗装を採用し、セクションスペース(いろいろな競技用障害物を設置)と、スラロームスペース(滑走用・初心者の手すり付き)に分かれています。また、状況に応じては臨時駐車場にも利用できるようにしています。

ボール広場

周りは高さ5mの防球フェンスで囲み、吸音性の高い脱色アスファルトで舗装してあります。スリオンスリイ用のバスケケットコート(一般用・2基)と車いすでも利用できるユニオン(1基)が設置されています。その他に、フットサルコートも設置しました。

雑木林ゾーン

既存の樹木を残した、クヌギ、コナラ、エゴノキ、ケヤキ等の落葉広葉樹を中心とした雑木林です。武蔵野の雑木林の復元を目指し、市民の皆さんと共に苗木を植えていきます。数年後には、カブト虫等が見られるようになり、自然と生き物とみどりにふれあえる場所となります。

パーベキューコーナー・ボール広場の利用方法

パーベキューコーナー

利用期間 3月~11月

利用時間 午前9時~午後5時

申込 電話で公園緑地課へ

5月9日(月)~6月30日(木)の利用申込: 4月18日(月)~22日(金)を受付期間とし、4月25日(月)に抽選します。

7月以降の利用申込: 2か月前の1日~7日を受付期間とし、8日に抽選をします。

ごみは利用者の責任で、必ず持ち帰ってください。

スケート広場

当日に受け付けが必要です。

ボール広場

来園した方が自由に利用できます。

利用期間 通年

利用時間 平日: 正午~午後6時

土・日曜日、祝日: 午前10時~午後6時

受付場所 パークセンター管理室

ジョギング走路 原っぱ広場や雑木林を囲む周回園路は、1周約660m。ジョギングが楽しめるようゴムチップで舗装されています。



交通・駐車場案内

交通機関 西武バス 武蔵境北口・田無駅北口発「ひばりヶ丘駅(谷戸経由)」行き 谷戸1交差点 谷戸イチョウ公園 谷戸1交差点 谷戸せせらぎ公園 谷戸出張所・公民館・図書館 谷戸小学校前バス停 谷戸小学校 東大農場 西東京いこいの森公園 所沢街道 新青梅街道 青梅街道 西武新宿線 田無駅 至所沢 至新宿

駐車場 利用時間 午前9時~午後7時 台数 22台 料金 2時間まで300円 以後1時間毎150円 駐車場の台数には限りがあります。なるべく公共交通機関を利用し、車での来園はご遠慮ください。

問い合わせ 公園緑地課(保谷庁舎3階) (平日午前8時30分~午後5時15分) (TEL: 64-1311内線2431)

ペット ペットには必ずリードをつけるか、ケージに入れてください。また、ふんは必ず持ち帰ってください。

